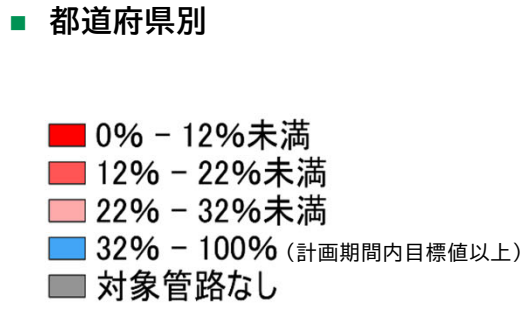
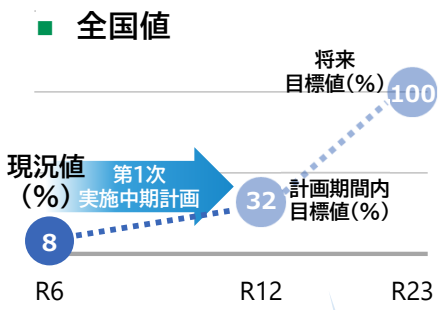
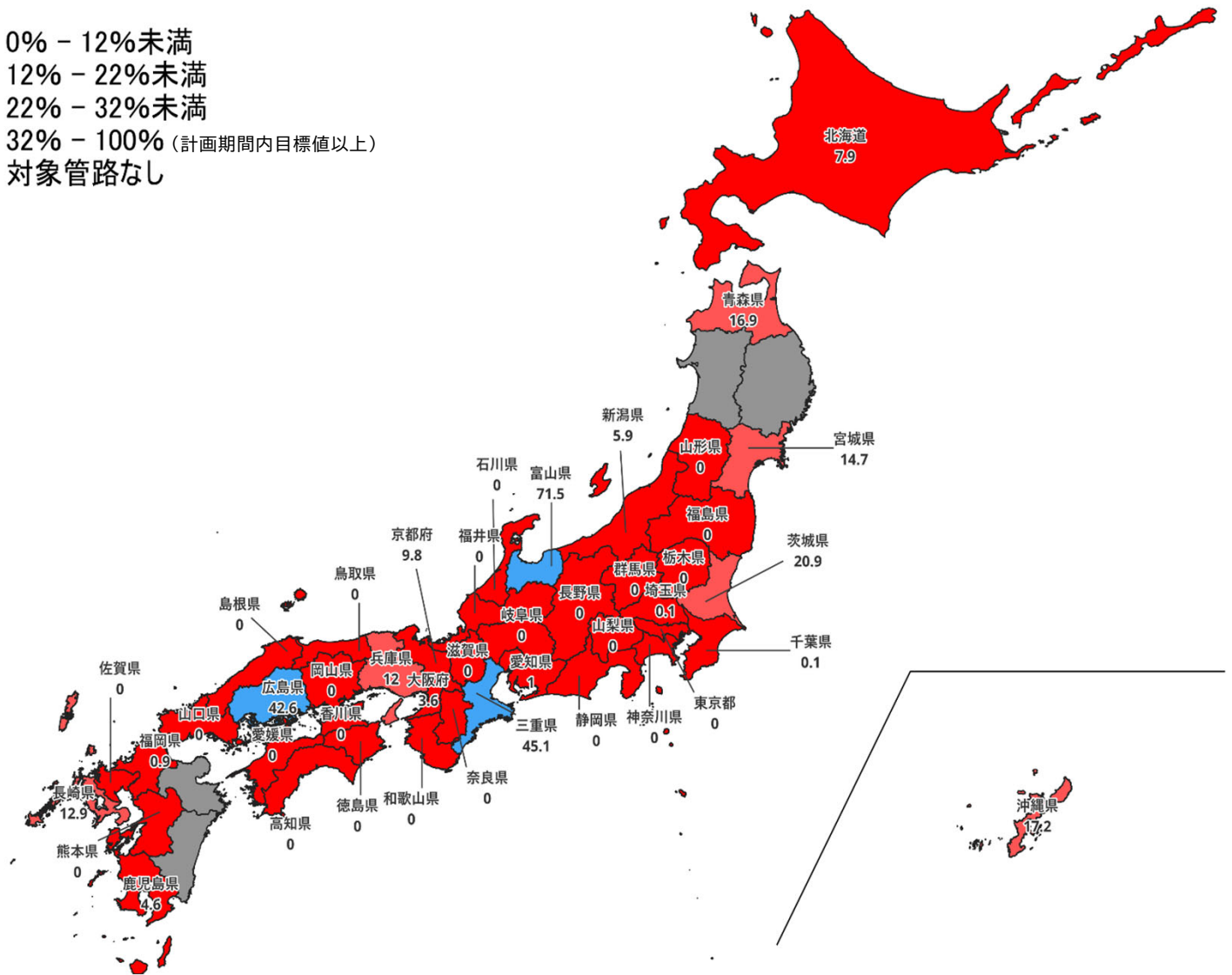


# 【34】上下水道施設の戦略的維持管理・更新【国土交通省】

指標名：漏水リスクが高く、事故発生時に社会的影響が大きい大口径水道管路（口径800mm以上の管路）の更新（約600km）の完了率



見える化



## ■ 指標の定義

((更新を完了した管路延長) / (漏水リスクが高く、事故発生時に社会的影響が大きい大口径水道管路の延長)) × 100

## ■ ポイント

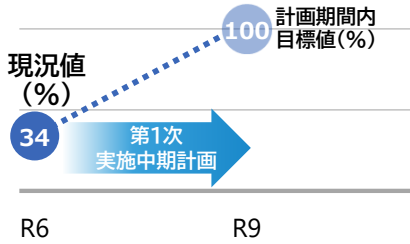
大口径水道管路の破損が起こると大規模な断水が発生するほか、道路陥没・浸水等の被害も生じ、社会的影響が非常に大きいため、積極的に更新を推進する必要がある。  
 ※連絡管等のバックアップ施設による冗長性を確保しつつ、更新を推進する。

(令和6年度末時点)

# 【34】上下水道施設の戦略的維持管理・更新【国土交通省】

指標名: 水道事業者(全国約1,400事業者)のうち、メンテナンスに関する上下水道DX技術(人工衛星やAIを活用した漏水検知手法等)を導入している事業者の割合

## ■ 全国値



## ■ 都道府県別

- 0% - 20%未満
- 20% - 40%未満
- 40% - 60%未満
- 60% - 80%未満
- 80% - 100%未満
- 100% (計画期間内目標値)

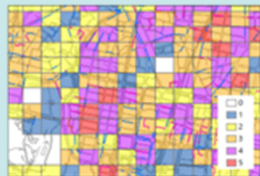
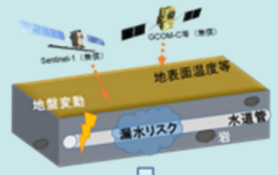
見える化

## ■ 指標の定義

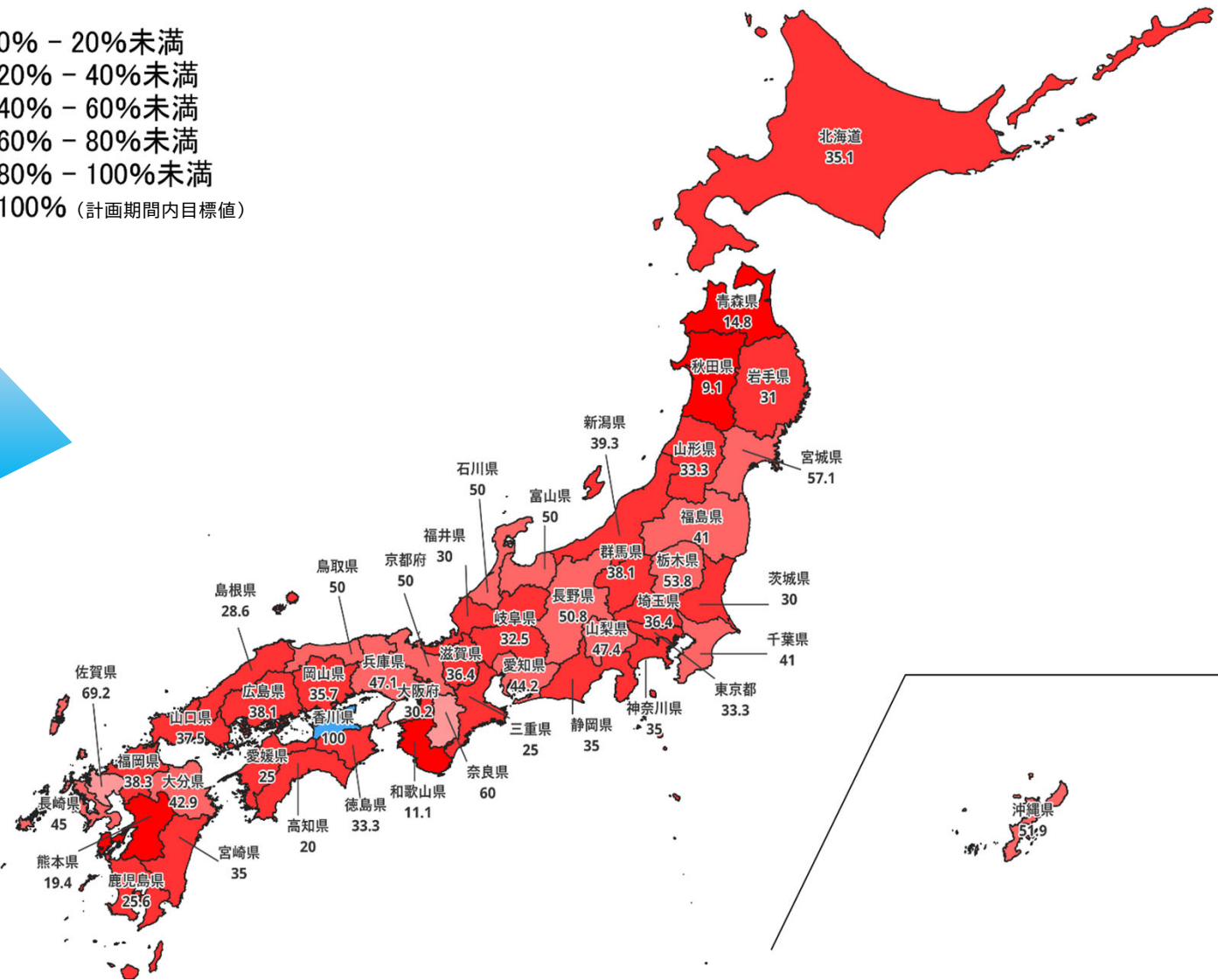
((メンテナンスに関する上下水道DX技術を導入している事業者数) / (全国の水道事業者数)) × 100

## ■ ポイント

上下水道施設の老朽化や管理に精通した熟練職員の減少が進んでおり、将来に渡って上下水道サービスを提供するためにはデジタル技術を用いてメンテナンスを高度化・効率化させる必要がある。そのため、上下水道施設のメンテナンスに資するDX技術の導入を推進している。



人工衛星画像を用いた漏水リスク評価



(令和6年度時点)

